

海況速報（クロロフィル a 分布）

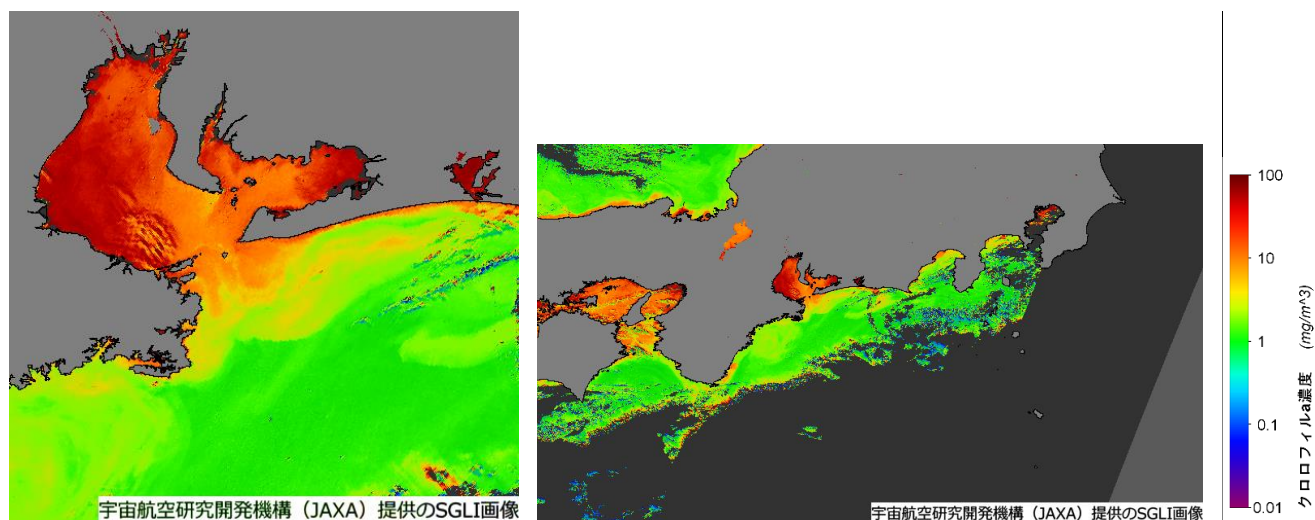
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

令和元年 10 月 30 日

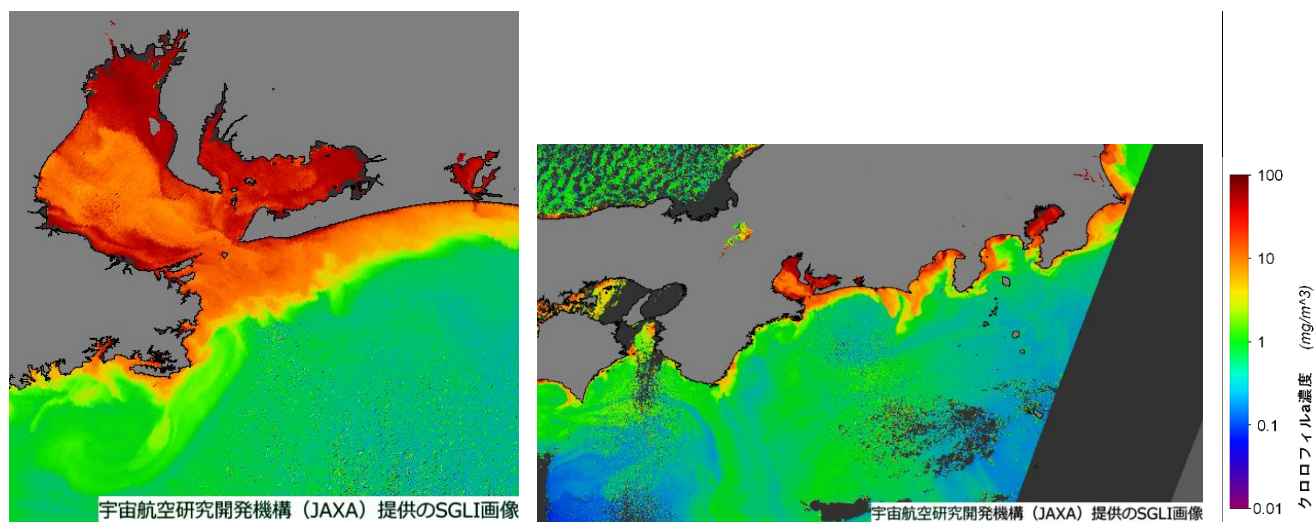
10 月 28 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、伊勢湾では西側、三河湾では東側（渥美湾）で高濃度域が広がっています。渥美沿岸は降雨の影響でやや高い値を示していますが、沖合は黒潮からの暖水流入により低くなっています。

クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、伊勢・三河湾、湾口域、渥美沿岸は 8 月頃からやや高めで推移しています。渥美中間・沖合はほぼ横ばいで推移していますが、台風通過後に一時的に増加しています。

しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（10 月 28 日）



しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（10 月 13 日）

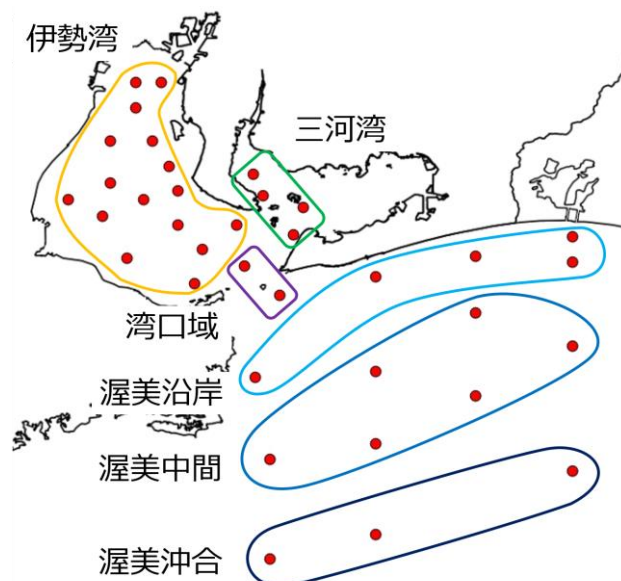
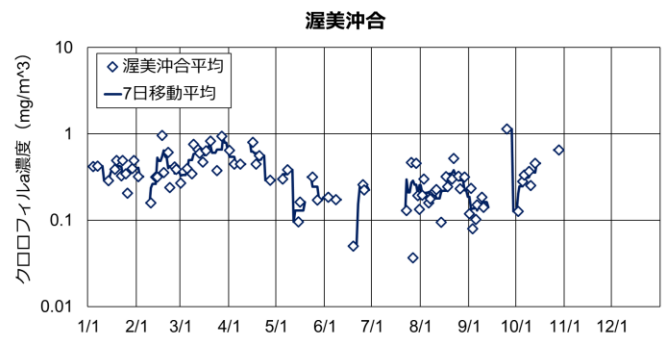
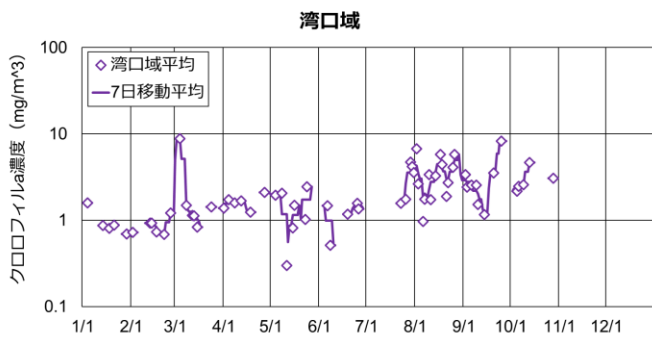
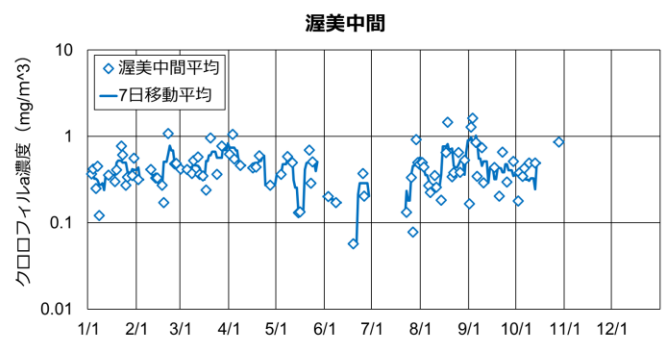
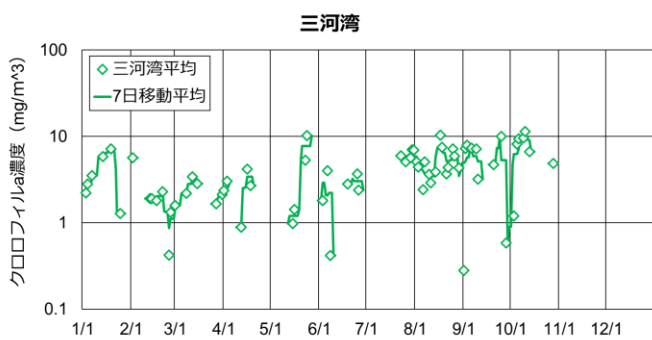
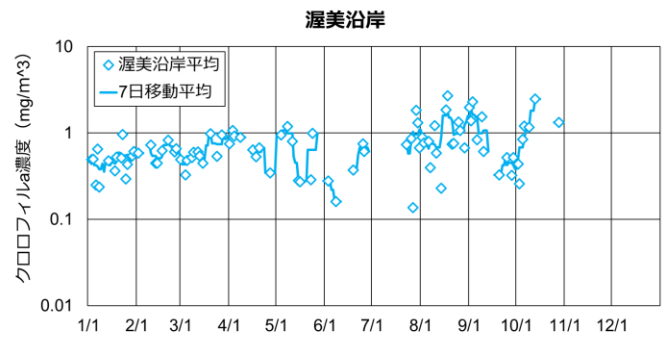
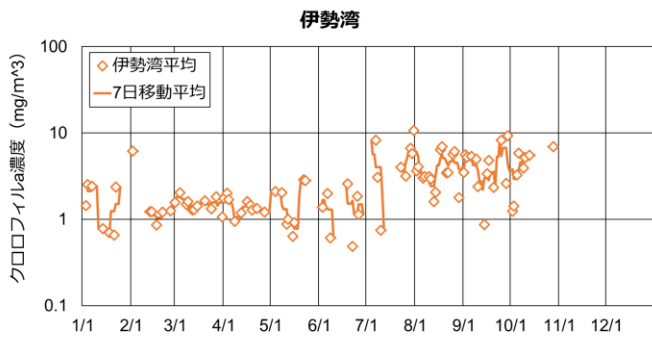


※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィル a 濃度の経時変化）

観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。（令和元年 10 月 28 日までのデータ）



モニタリング地点